

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">基礎ゼミナールⅡB</p>	<p>対象学科・学年 人間社 2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">児玉 公正</p>
<p>授業テーマ 競技力向上のスポーツ科学 ～野球・ソフトボールの競技力向上を中心に～</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>このゼミは競技力向上を意識し、野球とソフトボールの科学に取り組む。野球やソフトボールの指導者に必要な要件を「日本体育協会・公認スポーツ指導者養成テキスト」から確認する。また、チーム作りに必要なエキスを「野球小僧」から紹介し、競技力向上の「肥やし」とし、その正体を暴く。このような内容から、指導者養成を目的とし、時間をかけじっくりと必要な情報を提供するゼミナールとする。</p> <p>後期は、チーム作りについて一年間の体外試合禁止処分を受けたある高校の事例や、前・早稲田大学ラグビー部監督の清宮氏が提唱する強いチームになるためのスーパー強化策などを考察し、大いにディスカッションを展開する。また、競技力向上に必要な眼の役割とトレーニング方法、それにゲーム分析に重要なアナリストのポイントを取り上げる。</p> <p>これらの内容は、15回の演習でまかないきれぬものではない。2回生では広く浅くその話題に触れ、意識する機会にしたい。</p>		
<p>評価方法 出席点や授業への取り組み姿勢で評価</p>		
<p>テキスト 随時抄録を配布</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>※後期隔週開講</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ある高校の一年間の体外試合禁止からの教訓 2. 清宮克幸・強いチームになるためのスーパー強化策 3. 野球眼を鍛える 4. 「心のバレー」を読み解く 5. データの分析・アナリストの取り組み方 6. 試合はキャッチャーの指一本で動く 7. 野球とソフトボールの生理学・生化学 <p>15. 野球とソフトボールの運動力学</p>		